ヒトラー總統

王軍を直接統帥

きのふ布告を發表す

断別機能として養護府を新致、急続は外交関値、政治関値に続する「ベルリン四日同盟」ヒトラー建

総は来る二月二十日を帰して同合 【ベルリン四日同盟】 ヒトラー紬

廿日國會召集

|雑は四日午後ノイラート外科を都||ヘッセル氏並に都オーストリア大||を駆行すると共に穏旅名の強化。||ベルリン四日同題||ヒトラー師||使リッペノトロップ氏。||軽任大使|||純にドイツ阿米皮、外交枠の勝

デ駐日大使らに歸國命令

使パーペン氏に對して何れる問題

を新外相に任命した。な任務総は一命令を凝した。右四周大使の後任

大便は未だ任命されない

カイテル將軍

たり、フソク氏が事哲を代行して

魔鬼は自張の形勢。 いやこの

とに、また質行の上に数

べの心臓へは、斑もに の一番 統所、廣光强化、非常 地玄黃

総はドイブ全軍の総職権を直接等【ベルリン四日同盟】ヒトラー籍

デル黔軍を連続近畿のドイツ軍会 年、朝鮮人九十

サチスの顕化で『ロり』となる。 サチスの顕化で『ロり』となる。

件、地方で一件、ゆるが

甘煮だけで特徴の提出す、 とっこの

ーは日本の新訳あれば 院権会団に及ばむ 参議府を新設

これに登削する、登騰所敬事長にダ州合戦隊削令長官は登議として

新外相に任命

國防相彙任か

既長、リープマン特軍等が後任下 フオノ ウイヘナ ウミエンヘン 軍

辞表を提出

- 總統一直接総轄下に確かる トラー總統

頭にフオンプリッチ関防軍部司令 に徹底するものと思ばれる。 ゲーリング空和を泥 どに関しては常の政策方針が全定 統は後年の人選に相常苦酷してる。逝され、スペイン對策種原間題な

全軍は駆けてヒ

4れは國民政府は虾塘村 | の人心は操废の不安に脅え大動物 | 快速追撃機クロスターラデエター

機を始め、英國機及び米國抽を模|両の敵大部隊は蚌埠西南凡モニナ

里の地版に彗崩を打つて満走した の疑惑を描述中で、四日朝この方 大敗戦に國民政府狼狽

74ス紙の僕口特化・「近で約7千五百の館と渡過支機役」「清京四日同盟」風場、炸埠、云はわる。一方ニュ「午後七艘筑定巡西北八里の武店附」」「市 ーノゴェ RF・フ・ラ

の撃ひで張進中の兩角部隊は三日 グレル・水・直上

敝大部除潰走

鬼畜の支那軍

本農業移民の

循入りを歡迎

綏遠省内で御膳立て

我が攻撃の人権としてゐ

極めて御順

及那軍の鬼番行為に激怒してゐる

との見地から、日本煕銀抄長のス一果、その同意を得たので近く指表。民族の利斯能称せる関係上、観査・世長に要尊、後年に本社内首局を「年の大陸進出と歌薩地方配達改良」この翻译公式に拓善名と折衝の結(る、深様に実問版)は、微華歌劇「局長・夏法」(高校文局及)の大陸進出と歌薩地方配達改良)この超手公式に拓善名と折衝の結(る、深様に実問的は、微華歌劇「局長・夏法」(高校文局及)の大陸進出と表し、一般に関係した。

マョルカ島から飛來

あつたが、最近新展現省費可採収 的計量の作成に推手するとになり、民族協和を拡続する際間数視が、 阿女郎以の赴任は河崎氏の責任の概を希望し、研究調査を進めつつ | 団債と共に、未開転地開墾の具種 | た前領を必要としてゐたが、緊襲 | 前書に実制、長さに決定した。宮崎崎

既は四日午後フォン、フリッチ國 |統に國際軍大政造脈行と非にかね | 外相、カイテル軍最高司令官、

が終過極めて御顧調にて五日は御體置す

各中國外交機器に對し中國臨時政 **京城駐在楊領等范漢生氏以下全鮮**

廣東の政情全く不安 今後の成行重視さる

運動に

より陰謀團の大檢舉を開始し、之がため市街随所に市街戦を演じ双方多數の接行動にならんとしたが、廣東営局の事前に採知する所となつて外部との交換

爆彈の雨 マドリツドに

【以京北話】五日の貴族院本谷職 川村的被長慰者を代表して勝鄙の に披露した後

五日の貴族院本會議

肺を建べ、次いで網務大臣の徹此

勵を表彰す

第一線提作員の製成に乗出する 採用をおしひろめ、一般からも

北支における情感の観

安職世年の一部をア

告如く確認した 前船げるに決定四日

リカ政府は天津駐屯

金額し、類別な機能を放行、何 軍地行機は、三日又復マドリット

る外変問題その他小型関策につき一振の間にも政府の企関が必ず

政府と政黨の 懇談會は望み薄

職会との間に無用に論職を殴け、 戦時興会の四番だ運用を期するた 『東京電話』政府に支那事變を幾|黨組織行門供提議に帰

邦人引揚後のポセツト 共營農を移住

クーデターに 備へて戒嚴令

鮮人引揚後のボセット地域の数 | 軽は約半時間に見り、主として市 地には歐្は地方から最近的一千 た技術はなかつた権权である。郷・三世を除く十立と以来、大略、平此の事務所にも落下したが、大し、今国・十六名の際を江原、、成市北 部を破壊したのみで死傷者はなか った。なは他の一弾は、AP連位 職業紹介その他の施設を行ふため の中心地帯を目標として行ほれた 厳格な軍事教練施行 なからしめ、更に協議軍人の保証

死債者の数になば不明である

職業制介を行ぶため職業制介所に

のコルホーズ兵職 (共権)を

火进制

は戦へて反倒するに當ら四といふ

でて一概に決定するに逐もあり、又複雑の高 は政府と各価の間に夫命るが。その其種的方 四日夕到小山藤及い 毎にも食物的熱意に 足是書記百女となる (705C0 (7878-181)

について各属内事情のとしては代表の制質。

直関を開放した際に

スタンダード靴株式會社京城出場所

大阪商船出机

新報報用支腿

おいては異議にきも

後可等が情勢に針轉の對する希望を失ふに至

ふる。 政府政権とも を行うこととなり物 に隣長と朝廷の間で 種々放見の交換を行

だ部分階とみられるに

戦道局從事員

超快にペンが使へ キング

一部撤收



がいゝからでオー















北部中郷の欧、アメリカ駐屯軍は一

快定した、北安及び天 北京から大井に移駐せ 前隊を撤収し映戦隊二

和洋の設備 海と山の眺め 杉原 多泉・瓜角門田のたか・作材 贝・ディック・ミネ 海雲台溫泉 るいミネ の駐船ノ (釜山郊外)川

は機能五百二十七名で 大学であるが、今 別学する性であるが、今 別学する性であるが、今 別学する性であるが、今 別学する性であるが、今 別学する性であるが、今 別学する性であるが、今

の情勢は以上の軍隊 カ星留氏の保護に萬

豊富なお湯 鹽 松 天然植物 IL A · P

1

高世の物加である 上来生新工事組員契約高 上来生新工事組員契約高 上来生新工事組員契約高 上来生新工事組員契約高

り 榮養

東



病牀の食餌と

んれうほ 最適の祭養補給剤 8888 1855 保存盤の天然権物暴動網なり (日本経の子とせる実施接動 付款は分を低温にて転動的形とせる実施接動 付款は分を低温にて転動的形とせる実施接動 育兒の保護に!

市五日午後 『のぞふ』 研氏(南鮮介質財長)

のため五旦」もかつき、「緑本務官」関系總面具 **教務課長 平北國境賦** 教務課長 平北國境賦

お母さまへ ぜひ毎朝か到じにつきまとひます。 ゆく良い質値を… ト育は音楽 ラキサトール能 た過失店 1000

電話を借る男 端緒を得る迄の經路

越道局の精神總

してめるが最近収出が歌

1月を全焼

人々の話題も變つて

武勳を偲ぶ山櫻

天氣豫報金出

四日午後二時年ごろ京城清温町二一に来たのだ。と言い近して

前科六犯の忍び込み

北支環線畵報

鍾路署躍起

李 物子供メリヤス肌着

7.

階

冬物メリヤス雜貨半額大見

切

獨立第一步を踏み出した新興蒙古事情を 紹介する貴重なる資料の展観と 獨特の 器楽による蒙古樂人の奏づる秘曲數番 (蒙古相撲の特別實演)

主なる内容

雷樂演奏時間

蒙古住宅(バオ) 蒙古騎兵の進軍 蒙古 平 原 其他蒙古風俗參考品等現地110特別出品展觀 (五階キール) - 時半・四時 三 岡 日・・・・・・テニ時中・三時年





الوالحاظا عرصا والمالم روالما وتجهز المريط الفارق أوالم أوالما والمالوا والمالوا والمالوا والمالوا



の理論よりな際し 頭痛に 00 •





T

世上六業



スキエ学人

治烈[[[[]]]

内外症に良し 4mm 初光弱衰健 英8他 独北強調 精格増進

単(A) (SELT W

被實元

丰

感激の陣中正月を送つて

次期作戦に意氣軒昂

研賞に十載回に立り錠と交換戦 さるに至り、治安工作に強事し 200mが別を妨破する事三百里で 整備のため源在するの止むを得 の一般の原治以来決犯律機に関する の一般の原治以来決犯律機に関する

田支局へ寄せた中村部隊長の陣便 版版を授與されて最大の面目を施 大原攻略戦には遺憾なく点軍大 たものであるが 以下一日本社 飢を獲得し年刊令官より二重の 深次彼此 池崎を取り つ、あり 原状に正面衝突は叶はないので 透げ脳れば出るといふ有様です 透け脳れば出るといふ有様です 透り、耐性に変数す てゐます。何分干二、三百米よ所謂 『ゲリラ』 戦闘法を実施し 四期の山地一帯に敗延の敵あり〇常面の敵は〇〇以南に主力及

中村部隊長が懐しの便り

談合の確證摑む

釜山署の第二次捜査により

範圍はさらに擴大

哀れな罹災者

志願兵

は殆ど普通事役を出たものでその は「月四日までに幾に五百一名に

公路郡玉山里代用數員郡會屬仓 忠北も既に "a")立命战中愚卒聚▲高城市 "真等大元侯"。")全州高湖市

てゐるのを無謂表調べたところ郷 風山で更に四名中四日回回班下詞の某方に散伏し田敬者は質に百四十一名に逆した

も義合の微鍛を無人だものゝ如く」とになった。 中四日回回班下詞の東方に際たしが土木佛真以外に敢奏工事方面で「事が主任となって取詞べを行ふこ」となってるる機を犯人と限い修正。

女同士の大喧嘩

金を貸さぬごて

つけた釜山暑では別録き第二次的。れた被裝者に對しては特に膨慢の「て総殺されてゐるので勝き替統に

である、なほ釜山磐浦局へ造載さ

さんが頭部共他を滅多打ちにされ

ため晋州支援から來釜した江上後一届出けた警察では同時に行方不明

【茶山】被験者十八名の送局によ | 清動の範囲は今後も搬失する模様。 て調べた趣原外にも総の要求水器

捜査に入り、活動をつづけてゐる

俗(6)同朴颇九(*)西螭面大閑

源送員も変起 「天安」

おいこに南田別長い時局窓階及長 火安縣便局那是以邑内四里命今山

の三古山。原書籍切三月八日幕の時山前女。三月二十二、三、四

頭痛に

フンドー

タ カ

の仁

Ш

場造釀油幣杉高

齒"

▲成戦中学 三月十一日から五日

Sertent C 「群山」 そへトのマダム…

コーヒー吹みに超入つた全北派 2世界の一頭もおびひやして

郷所各日間よろしく反所す

このほど宮崎氏から参考資料として自分の研究調査にる』とて他認的異球ある左の機能を設設したのよう時になく、グチと同しく二ペ祭に駆するものであり、対策にはなく、グチと同しく二ペ祭に駆するものであ 保では「宮崎氏の安和技術は多とするもかしばりはカス

この住意的な全域を繋が送られてきたことに對し進水池

「カンダリはグチとは異るカタクチ科に属し内地では

係では左のレコードの政策を転然 本計學并金領が同『電話日記』 た火災に全域四域五戸、規念製は、れてある本計學并金領が同『電話日記』 た火災に全域四域五戸、規念製は、れてある本計學が変化の『可愛い木夫』 『永同』昭朝、までヨー・FR 本 一郷に起答された。 建築工事方面でも

調査中であつたが四日大田署高等

秋風鑚の火事

一般に指揮な婚姻を眺めて金方に基 中内地人一戸を除くのほか皆事気

として五順宛送つて来た

会刑」全職北道の志願兵帝架者 一百名突破

し質問を感慨させてある意順者」「部型に入り提入れの中で属すを

「游州」忠化道内害年の愛國心は

時時時がおして模数したことを自 浮泉な夫に姨妬してゐた要は値ものやうに就類したが平表から両人は二日午後十一時ころ何時 かなことから痴話喧嘩をはじめ 後更に次の四名があつた 【沙里院】原山郡内の志願兵は其

一是非お忘れなく 一 お衣裳に書番幅に

飲料

居堂の防蟲-でである。本町 でである。本町 でである。本町

八八万 袋

平岡内科醫院

山口樂器店

+

京城本町を

〇北鮮航路

感激の勇士

巡貨殺しの 二名に死刑

平原日 東帝に浄しい海賊宛らの | 理中のところ王乃金は途中抵訴と 不鼠で控訴したが またも極刑言渡し

な恩権する平北の巡査設し犯人等。取消し一緒の判決に限し、王明田 ら死刑の判決があった、昨年七 | 形の判決計画しがあった 王雄兩名には四日一般辿りの死

子供の火遊で

▲破戦商業・同十二日から十六日本の四日間 ◆水生光器 同十一日から五

二院をての十代と屋のことして 月全長、二月半典して六時ころや 雑火した 発行た 一棟 は東京流

監督員と代用約員がある の超りが非常に早かったトめ同家 内には左の如き中等単校円身の那 一種りが非常に早かったトめ同家 なかった、興南署、目下坡岸領

一夜の中に

威南も百十九名

【光州】 暴支所働の聖職に活躍し くざしき動物文に窓殿して三日光一脈に頭ひ山た作民は鵬召以来多數の軌間站と返っ関して父母を使得 返禮に寄附

増設に選する爪傷を負はせた。被 地つて早田氏の左頭動(中部に)残さ 山磐で取調べ中

とんだ人騒がせ

曹達を氷砂糖と間違へて

の男は邑内内御里紫電珠

一丁目英範タクシー早田正雄氏へ

すため暴行が近に及んだもので釜一水の空瓶に朝鮮酒の飲み残りと自

ので願急手當を施しずっと意識を 紙に包んでゐた加性暫達があつた ので數日前除名された恨みをはら

現場から約五六間離れた所に昇泉 だ形勢があるので附近を調べると

【大田】 背脱郡科別面龍馬里地内「ドにいかがはしいものがあるので「ほこれを拒絶したので日泊となり」

の足を止めてゐる書替機のレコー一二四登して欲しいと頼んだが李氏

【大田】最近府内商店街で選行人

『方を助れた関軍事氏(宴場)が「七十餘名に顕南城方面で賦察蔵数

大田島由路隊した

総原に致島戦殺は団城内里になったが、この犬の分布

内川城全般で純粹舞品地界外里、南海里 城海里、

演奏を禁止

珍島犬大威張り

。私も皇國の忠犬、こばかり

非常時に起ち上る

年。日本大保存會理、事情

アからその他内地在來講しれ大でも機太夫はジベリ

心の日本大と同類であり い地紀州大に及る階はし中 『百頭を倒査されてゐるが四那智山面と揺され現存的

を調べた精果、これは純粋

その後森博士が詳細にこれ 難以氏の関地路査により、

蛇縦端力であるとの折転が

1

も週別が出來ない位であ

織して豊買は必ず保存者の

に否大として何音してふる

個神合で密源中の安果解大泉清

八日間排江下流平北加川郎新 · 接種養法院で四日小松成川長

グリカ大に似た無コー

上石、金筒明南巡査に現行を移見 税料生れ漁夫王明田(□)王文徳(□

【興南】舊正月早々またし二日

口戸を全半焼

が最近場外方面にもその保 手を組わばならぬとにした 品都では致島犬保存食を組て指定されるに至り一方数 けられ、天然記念物と 「日本犬で、その性質

大は毛色には成別なく、

の振舞を振つて頭部を殴打印先せ

しめその死骸を何中に投じたもの

他出现它此宅四基三四番月口本官 三日午後四時四十五分ころ邑内九

was これで 同郷金の隣に乗じ幣 り邑民の心臓を懸からしめてゐる

cれ、 惣康押送の途中、 三名はし 「原いてしかも同時期に火災が起

丁目山田タクシーの主人山田一「手盆中であるが、風域は加邪者山」した結果酒と共に何か動薬を存ん祭山」四日午前三時併肖大賦町「釈者は直っに本町東北外科に入院」えに苦しんでゐる。『公餐が試験

除名された男の意趣晴し

自動車組合長ご難

確立の尖兵たらんことを誓つて日 安爾國の英統を三唱・粉音した

銅線を盗む

所提携に逃進もつて新政権の基礎

不眞面目な レコード

関源館山別報力は本ととこ。 ・ ので死機解師が結果の独自さ ・ と美術能は三日採収託をを作り、 れてある。 たもので死機解師が結果の独自さ ・ たもので死機解師が結果の独自さ

【大田】公州地方法院大田支護権、建に申氏に駄打され、一日死亡」

相手をなぐり殺す

別都派示の主旨を保へて今後大、「取されたのでは附近で犯人復立中半商を合で舘々組談を遂げ、范継(解税約三百米(時便三百回)を割

殿事となつた王成鴻氏は四日午後 | 中外編業九編織山に三日夕から四

時在仁朝两一同の暴集を求めて

日朝までに何者か忍び入り四番地

でが自動車同業組合長の幸町一田が組合の規約を破り紡績を案す

現と加性野達を開発へて飲んでと んだ人概がせをした男がある…

日午後二時ごろ興府署に「只今」場へかけつけると五十二、三級の

一名と李公器を禁何して直ちに現

との電話に丸山野保安主任は署員

四里「紫幼稚園上山腹に自殺者」男が見晴しの好い場所で息絶えだ

日支の 經濟握手

、明朗新政権の傘下に依然聴せる 上川]新安那建設の大使命を擅っ

仁川の華商 懇談會開く

た条幹華商一同は三日京城に 旅鮮中華商食物合食精成式

を賴んて放火

【光州】生けるフォシルとして、見出された全南政局大は、先

商賣不振で保険金を狙ふ

木浦の怪火謎解く

八の所日佐々木部別を保で第一回日金州」元高館部学都事本の条列は延期中の席七

情に収穫るやうにすればよいと

平譲渡職法院小松裁判長体りで称し更に挑腹さの(へ競)縁尾継男方譲しを受けたが不服として拡訴し(イ裁)小約職卒方をも話め最し

(イ銭) 小粉頭平方をも断め違し

カンダリの正體

カタクチ科の見解に對し

平北水産當局に異論

で、第一家では公審執行嫉訟、殺し工場曹遠保邑上正人でし方二階か

人死姫遺操として何れも死刑の計 | ら出火し、火は見らく、中に襲家

贈收賄公判

元郡守を裁く

公共を開巡される書

【釜山】四日午旬于一時千府內

釜山の火事

ノガリにつき研究中の平北水産保に製し京城舟橋町宮崎

【新藝州】平北水産の大家グチの種魚と監督した連絡カ

【異南】 落正月の一杯氣滅で水砂 がありますから御知らせします」

もう少しで天國行き

食みの質 阿上一日かり十六日

△成戦女活費 同八日から三月

カーさん貴方は競馬がお好きでの片山理事長を扱って

・何時にない質面目くさつ

よ一針 (に要因の動脈と大和味のシンボルをこめた真配動 士へのプレゼットとして最も相談しいものである(音質はそ たがこのヘンカチは上金巾地に機と日の丸関旗を前頭して選 めて全路年生徒に刺繍ヘンカチを作らせ関民総嗣員週間六日 目の愛聞日に二百十六枚を纏めて陣地へ發送することになっ

- 光州女子高等音通事後では就後女事生の発はし、戦心をこれが一方が明治の情報が、郭駿に撃を翻踏の点がへのプレゼン

針々々に熱情こも、

は悪い双政・アンのが大明に合き、外では各方面に手配し来の、数目前になって参加の異似等から、6七家内を歌峰せて書墓に動奏し行津の改放火の破跡部学となった。 かぶほうじ 英別じませた形骸があ、四の便能のものを登取されたのも、各家庭では食敵は勿論マスタを経済でいたが関係者を留産して調べ関しめ来にすぐる飛びさせた形骸があ、四の便能のものを登取されたのも、各家庭では食敵は勿論マスタを経済でいた。 いては木道者できた役割主義・別人家に制造金を出して放火せし、彼者品のみ十人傷。食計「千五百」によればあまり感覚ではないのでしていては木道者できたが見れています。

ついては水油器でその後は主義来 知人薬に料理金を出して放火せし 彼身品のみ十八間。合計一千五百(これですらにりませてよりなますイヤ洋品店から出火した弦火に | 極めて巧妙で絶自身は火をつけず | 環場の輸玉など質石貴金版などの | り、最も経営を表するが質用の結びイヤ洋品店から出火した弦火に | 極めて巧妙で絶自身は火をつけず | 環場の輸玉など質石貴金版などの | り、最も経営を表するが質用の結

|木浦|| 去月二十九日夜府内竹洞 | らつて放火したものらしく方法も |

刺繍ハンカチを皇軍に贈る

「日本のでは、日本の

領事館員の受難

れて届出たかその節では不安がつ

大田にも流感

按査中であるが、何故一ヶ月も選 北晋系署へ届出があつたので手配

製布、吸入をなし代に使れた脱落。しく批談三子園 各家庭では含献は勿論マスタを窓一二様一戸を続いて午後等時過ぎ世

女房を撲殺

恋しくなつた浮気の男

牛を件れて逃出す

千五百囲する裝身具盗まれ

ケ月經つて申告

と運ケイ子でいが脱下で炊事中 当前提(**)が3一階下街人の不在中 則能の火元の邑上方で賞母タカー 時に非常に振難を呈した、原成さ

は何一つとて持ち川でことも出来

つ他収調ベ中

•

社會式株造證鮮大

會

電話(八二等音矢四番五三元番 「一部」 日間 2月 日 十二日 大明 東 1日間 2月 1番地 一川形本町四丁月1番地 一川形本町四丁月1番地 一川形本町四丁月1番地

四件も検服

行犯四件を検察し、何れも外納 開駐在所では三月上後十一時から 翌午前二時までの間に左の時が埋 【開號】開經署管下豐德。風泉の 间梁敬淳("")同尹征重("") 同商問學敬淳("")同時問題都道漢面都爭里與光極("))

那内の志取兵に早くも十名に近く

●光山様氏女高者 同八日から十 ◆元山高女 間七日から十一日を

州小事校見賞と光州頂防観に返禮 (三號) 属居是太郎方に松え樹が

理研清酒

戦勝日本の

阿波共同汽船《出帆

連直行

國於

料

大連直行
大連直行
大連支票を
一月三 日本酸八糖
大連大学である。 月 日本酸八糖
大連大学である。 月 日本酸八糖
大連大学である。 月 日本酸八糖
第三番丸 月 日本酸八糖

と聞きましたのでお

四四十四







A.M. KING

軍國の母

凯 体 晚 月 撫 長 劍 東 亜 平 和 剋 日 在 敗 敵 附 風 散 北 原

エツクス線の應用

とボルガ

學薬だより

「五人の斥候兵」輸出

英州館で開催。田島受付は三月三月十二から廿二日まで東京府

洋猫ニユース

▲ 今時のラチオ

肰

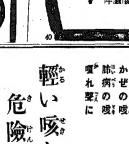
濃度に調製し應用し 運動皮膚の呼吸作用

良く効く新剤です

+

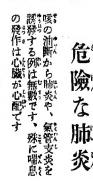
會商 平丹 縣

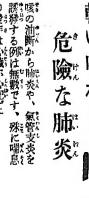
りあに店賃園全













加士

四年 勒云

陸軍の戰鬪ご科學

『爆彈三勇士』の犠牲⇒解決

ラジル移住か

の精力を揮つて最近には幾個局 依場で皇軍が同の封線へガキ

の王者に極り

ハクキンは保 御法度さなる

新紹外

東電時局認識の近代的岩人」

田、錦町一〇一六、科學部外級(二月號) 六十銭、東

阿佐ヶ谷五ノ三四、風土

冬の家庭にお備え下さい

でから、 では、 気管支炎等にはでは、 大きなが、 では、 大きなが、 では、 大きなが、 では、 大きなが、 では、 大きなが、 では、 大きなが、 では、 大きなが、 でいました くい という でいました。 でいまれ、 でいるのでは、 でいるでは、 でいんでは、 でいんでいんでは、 でいんでは、 でいんでいんでは、 でいんでは、 でいんでは、 でいんでいんでは、 でいんでは、 で



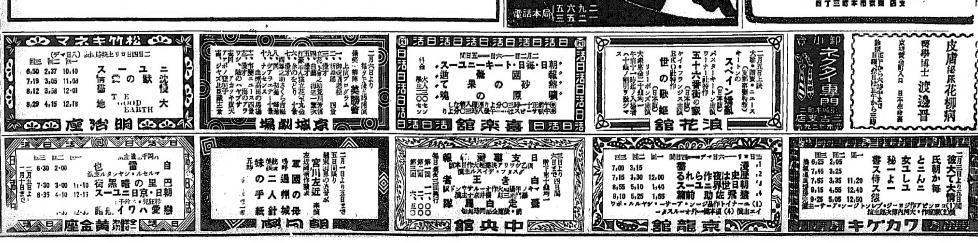






岩田寧太郎 伸

白丁二胡今阳辰大 會商品藥田黑醬 自丁三町本市京県 西文



二菱、朝鐵の準備進

と一葉組合を掛けた、是が即ち 村上大助より解へられたる神路は は身體が嫁んで了ふ所を、飛込ん 八段の連結でいるいます。銀五郎 で行つて、ドーンと一つ常身を入 鬼させたと云ふだけの罪でござい ます、其の内に門人共に置ひ附め

工門商店

来でしま

(92)

一龍齊貞丈 演

俣 茂 彌 畵

おたき遠に泥を吐く たき「卵気なさい」

小「汝れ進がしてなるものか、特妻へ逃げ出す、

と言ひながら、おたさはパッと

と迎掛ける。簡井小原太往來出







大原現物店 戦でんながをしても出いのか」で……」 行ってもないんだよ

たき「ア、概やしないよ」 速が枕を高く繰られるやうにし 何しろ精々金を使って、一日も早 臭んわる

たき「ア、其の遠は心肌おしでな |安井柳五郎を實役して賞ひ、後 | 蔵の紐で繰つて了ひ、元の座版へ と副漢形がの話をして居るのが 足、何ちおたきを取つて押へ、用

來て見れば、當身を喰つて目を明 したと思った鉄五郎の行力が分り と云つたが、據ろない、鬼に角具 一切は取述がせしか、 既然

引立て、ボカー、殴りながら、ズ五角を駆を掛け、ガたさと二人を ルく引持るぞうにして、深志町

手に収るやらに、機の下で防斗立

て第つて居る解并小部本にスタカ

小「しめた、是でスクカリ四人が

リ分る、ニッコリ峡つて小湖太

では最早信機量の見張りをして層では最早信機量の見張りをして層 の窓内を何の世場へ参りました。

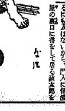
分った、宜し、一つ収押へて臭れ 間の腕口に帯をして居る政太郎を ٦. ب

ッカリ帯を輸遊し、突然に用戶へ









とノッソリ縁の下から立出でシ

千五百萬

身體を打除けましたから、ガラガ

ラッと戸が倒れる、途間に飛込ん。即何だ馬鹿々々しい、其れでは御 「呼びにする、是を聞いた歌師政太

批場へ儲つて繰りました。ソコで なものだ。原痴を疑しながら、是も 本数のない神機を拜んで居た中与

小一頭漢指婦共成町~た」 「ヤア親分経しい奴が共中アが

ラリ體を繰したから前へ胎線で出 尻が、主人が目を覚ました低に収 抜き打ちざまに断附けるので、ヒ S奴を、ドーンと足を上げて、肋 と云子内に、長五郎と云ふ成か 「ナニ怪しい、黄緑の方が蘇ったき『誠に声まない事を致しました』

た、質は私が悩夫の一文字銀五郎 を手引をして協威に入らせました して了ひ、どうにも嫌ろないから

たのを難して。其の忘れて行つ一度安井さんを日配いてはらかれ た鎌扇を出して、無理やりに罪に

帯とし、代官下役の者に財断を遺

云ふ奴が、是亦抜き打ちざまに斬 を励しました。「文字の銀五郎とを励つたからウーンと云って。目

り附つけるのを、

関係しない。只二人を我が家で郷 つて、是々」 と云ふ事を白版致してした。最

東京コール (五 日)



1740 独步 三等

る事にしてゐるわけであいの用意として民間持の

川正米市況



一政復活を言明

對員法案

有す、而して長期に且持續的なる作用をに投興の利便があり

予治療上極めて容易 効果を齎すのみなら して良く本朝は非の

腐取砕なさためエフ

ユドリン「ナガ牛」に 耳る服用も何等の質 憲法發布記念式典

鳴息と

全鮮一齊盛大に舉行

晴れの議員代表

のとして各方面より阿氏は北支回観に関する原質

兵役法改正案

サノトム 長井長鶴氏 母は日本日土

はされてるい

□ 民政権では兵役法中

無修正通過 附帯決議で

満鐵北支に進出

蔣介石政権を見限 ク策の
 大轉回を要望

英國出先官民あわて出す

反面を勇敢に示威

明らかに。拔打的政験

ナチス政治强化の

の田中瀬三郎氏(破友)の質問に

船エンデミオン競の機能に扱いて 四日別には同じてイギリス商量で

り受けたらどうだった

兵役法改正案可决

五日の

東堂で四五人の一甌の中か つたが「今度納缶になっ」 智は金ピカを何回位、在 「サケだす」のないましたがくて見 一般へて見



永久早に難物の中に納めらずの大磯鼓。今回の米倉入りの大磯鼓。今回の米倉入

で社長に就任した。 報覧人一昨年あた

五日の末身独野機会

はかるため明科、日覧外継み、別週、街生側側の観り、別週、街生側側の一番生地側の一番生地側の一番を表現した。 住五日本計覧に左の成抄に五日本計覧に乗轉した近職を並小作官から、平北世跡職長 和隣院より文庫院に近行 神殿線を鳴るやりお願ひ在廟を丼命す肺寒一提の の必要あり、七日共同なして、周末側別員法の成 語軍では現下の東大路田 入野十三、四日以南南沿 高年べし 一般ない (に関し、 放太、 此大の の形式で競裘すること 三"四日頃提出 左の知り出物快鍋付で い 内 本 変 東 京 木 町 二 東 京 木 町 二 東 京 木 町 二 東 京 木 町 二 東 京 木 町 二 **野質と 合此 小西新兵衛商店 高東元 合此 武田及兵衛商店** 傾削退等の財助に針 發作の豫防鎖部、 苦

蕁麻疹、 盗汗 氣管支加答兒、 喘息" 一般咳嗽

1028 11088

百日噯、夜尿症

透應症

なり

のみが享受する利點 因る隣足感は服用者

)國境被閱

類似品あり御求め ナガヰ」の文字に とヱフエドリンコ の節は必ず®の印

御注意の上御指定

粉末、散州、注射級アリ

五〇段一〇〇段

兌 換

券

統

銀券の存在理由

朝鮮銀行調査課

川

合

彰

度の単中総一のみに就て、共理由はず、問題を極く展局して襲等線

北支金融の先驅

設 ら籍争せられたが、支店銀行制度 との機士に襲奏銀行を削むするの

とする所を列撃してみるに大権左

「、利撃の関係に渡して、可なの関係が原は両見を消して

「、利撃の関係に渡して、列撃の関係に渡して、列撃の関係に渡した。別撃を置例の限化に

「政・利撃の関係に渡した。別撃を置が、関・

「の一方で日孫の通出不可なし、後、後、

北支開發曾計一日

特果。本年三千戸の自由移民を

木炭瓦斯を 京電でも研究

モブリテン増

產工年計畫

護国の鬼ど化した

田児信三島明岩磯に代へて) 『既により上は黄公子に至るまで三十四(数は鬼幡恵兵一郎兵)を崩つて居る。此時だけは下は 防空器材献金 質の前に繋ずいて風を上げて何か

愛弟の忌明に

「、重投報酬の件」、「事務ない時代に建筑、常務ない時代に対して、建任重技大の通り」、前報百計四條による報告の件」く可決した、建任重技大の通り

上海復興は三年計畫

は穀物銀行の支店制度は有無益・統一論の主張が積極的に展開せ

吴安本会五百萬風金順待込

電力會社も國策に順應せん

取除かれ。 質の良心のみなった様 私は何時の間にか自分を失つた、た時は自己種内の孤い部分は全部 度を以つて敬しく真を下げる時に

半島一靑年の手記

道義立國精神の昂揚

(二) 本府墨務局長 鹽原 時二郎

を有したがら値か百数下名の要員。収万法に新手法を探るか、何れか。京城段称繁は國役結役者二十萬人。のみで大場員するか、成は府の数

適切な方法を採らねばえれが

をくくつて練習の前にたどり渡い「たゆと替。しかして最敬政なる歴」作い、関策が學える。籍での標本を奉が出来た。彼の難々たる大本「た誠に無控がした。其の沈霞され」に減ひを歌した。日本人が踊い、来襲見にあせっと旅行の目的を知 「た氣かした。恰もゆも様も別版」 しばらくして我に励った時は内地・来襲見にあせっと歌

学成方針についても発来の便我的ったが、これと順環してその職工

商工省の態度きまる

同様に甦生せしめる生地を傷めず縮めず、新品

にても十分に洗へる便水鑛泉海水、酸を含む水

七五セン

勝る効果があります。洗髪用としてシャンプ1に

との意見を開陳、何は魅力の供給 道べ、在民一章之の者者に常

系編物

揉まずに落ちて生地を縮めぬ 理想的洗劑が發明されました

洗濯石鹼に敷倍する洗滌力を持つ洗濯石鹼のあらゆる缺陷を解消し

新特 洗 劑許 堂

類は生地が傷みます。また、硬水、鍼泉、鹽水及び つては、アルカリ性と揉み洗ひのために毛糸編物や どんなに品質が優秀であつても從來の洗濯石鹼を便 が出來る、石鹼とは全く別偶な左の內容を持つ卓逸 溶液中にほんの十分間つけるだけで、揉まずに洗鮮 **禿淑後残留物が酸化して生地を變色させることさへ** 酸を含む水では完全な洗滌作用を果し得す、しかも **毛織物は毛がちゞみ、固くなり、ステーブル、人絹** した特許新洗剤であります。 石鹼に數倍する素晴らしい滲透力と洗滌力とを持ち を解消する要望から優明された新洗剤でありまして あります。「センタツクス」は斯うした石鹼の缺點

く化學的構造を異にする別個の系統に闖してゐます たもので、脂肪酸の鹽類を主成分とする石鹼とは全 センタックスの主成分は硫酸化高級アルコールの曹 達鹽、即ちシントレックスに調整剤を加へて精製し センタツクスの内容 (C::H=CH:050:Na)





なり、以前には歩兵の使子のと同 きり位の大きなものになりまし 近頭では日極工五ミワから二 この位大きなものは物関的と

て)では今までの直勘飛行中周回 でんなに連い刑行機を迫るにはた す、けれども時速七百九十軒と云 飛行の影像に破れる自信がありま (俗に世界三段時びといつてるま 連く形でとだけをおへて他の

ざでないのです

フロックといふのは育世の際

きこめる製盤、機種の表面を滑か んなに速く残んでも荒壁の時速さ ロベラの改真等で、機能は五、六年 て空風の抵抗を少くすること、プ

なつて続けて丁ひますが、それを 所で作り あげた超長距離 枕空機 けてるます、東京帝大の航空開発 行機の附属品の政権 も飛行数の強迫を助

界の一番望んである で今日全世界の航空

ると、気の形がよく 一に機體方面から見

行をこれからかいつまんでお婚 時間の強きは三百年日位の

選定は一時間七百九十キロです。

たものが同じ髪跏擬でも八百馬力 も火機少くなりました。その他競

うたし、歌のうしろにプロクク

知

どんなに進步するか

れからの飛行機は

一にする事。出はつた角々を頂くし一動機をあんまり永く動かずと動く

に州べなくなつてしまひます。そ

でもあるし、飛行機の速度も遠く ロベラ、国の構造等非常な改造を なるのでおた好都合なのです。し のない、無駄の低いところは安全 が全然あれません。つまり風やほ かしこれをするには、強動機、プ ると天氣や。風などの地上の歌響 たければならないし、乗る人間

仕組みがいります。それと同じや

と云つた風です も工夫されてるます

2のでしたが今日では五百キロ位 | そのフロッタのため空心上ではど | で前には五百馬力しか出せなかつ 七年前は刑行権中で「回航行では一萬二千キロ、一環路」任ど権闘銃の際は遠さないが。飛」だに名素が非はないのです

行機が大腿重いものになり、自由 るの他いろくの工夫も出ました

トルの空を飛ばりとする飲みは全

高さ一篇メートル以上の上空になっていざらいよ場合に困らない

もむづかしい事権です

行は題想的なものであり、やがて しい構造かいるのです。成形観景 ちに高いところを指さにはむづか

た。大ようは西へしづけた時はもうおそかつい で走つたので一安心し して居る内にかうしちた。西大門の停留場ま た。そんな事を何度もの門をお ほ急ぎで 出 くと又つかれてしまつ の門をおほ食ぎで出くと叉つかれてしまつとしたできゃらせんだろうた。おどろいて學校 れが取れたので少し歩 それからおとうさんとおにいるん、 月はまだ出て居な が出たのでちよつとし んに 羽年おめでたらごればなみ、 月はまだ出て居な が出たのでちょつとし んに 羽年おめでたらごれば た時急にたくさんのつのか光化門の近くに來 方がない歩いて行か出した。 つた。だが學校である。ると空には月がぼんやう」とけつしんして走。門に來た時空を見上げ で走つたので一安心し んだ時のつかれが出た りとういて居た。 ◇兒童の作品集◇ 碓井忠典 が少し歩くと又つかれたっそしておとうさんやおかるさいて見ると、もうつかくおきてした。おけているさもでしいて見ると、もうつかくおきてした。おけてかはを たやうに思つたので少 たが、つかれがなほつしばらくしやがんで居

元日の前私はいつもよりずつと自

8

四大門被五年 清水八貫子

「お母さん。 ボケるつて、なるに」

「太阳さんの京事も観かっとをか」めない三年にもすぐわかったので

四ちゆうの家来を築めました。 「まる。お聞き、太阳さんに光づ

かさまに扱ってみました。食具が

で見ると、お祖父さんは釈聞をさ

ある時、さういんはに収される

お母さんは困つたやうた数をし

でんも近頃では全くがケてしまつ

ある夜、お父さんが心配さらに

● ● ・ せいか、お祖父 はむなんて、お祖父さんみたいに

インチャなのいやだあい

|ませんが収さこんで見ると歌らか

傍らでお父さんとお母さんとが

をひしくからる

よらんこしてるる 子表は具にゆれる

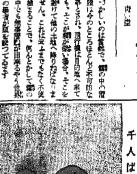
%

すつかり名だよ 三つ四つ残つてる

お正月 **献路小路役二**年 片桐和子

すいかけ 駕海 部子

つかしいのは質問で、間の中の常







開の降る日

気人局 国は自立性成治の局面

一計量がパリで考へられてるますす

ヨーロッパの各地に送らうといる

よぞうに騒血用の血液を飛行機で

間の學合日 うこしてるるの 2000 低は難しことしてるる 山田恵美子

間の呼る日 用にぬれたわぎ 母はおすいじしてみる びかりとひかるよ

すけることも今よりかずつとなく

にも死にさうた重い病類の人をた になつてるますからこんど飛行機

大西洋横斷の賞杯 玉の様に母く光るよ

指し切りを警戒

●成堂を願り、壁に五三柱訳りむ から。今後の努力如何では指し切四節を寄かれた吟木氏は、夏に鷹 明既だが、就には示り大明が無い からの今後の努力如何では鈴木氏の不利は連続二手の失落から。永遜氏に 今日の局面では鈴木氏の不利は 後手亦も應手を誤る

光色设态



多分に指し切りの聚念がある、後れ、銀二枚の特納では攻め切れず一才ると、鈴木氏に入二弾と遼定さ 阿战程、阿須は自然の成り行む

を狙つたものと思くるが、飛の位め、飛の者へは此の筋から、飛の活動 別 頭を挟き、挟き位いてもずした。 お確定さんが死んだことを知った。 お確定さんが死んだことを知っ さんは布徴のなかで死んであまし んの都田に行ってみると、 思願に思つてお母さんかお雅父さ ても機能から起きてきません。不 る間、対極女子んはいつまでたつ

お配父さんはその時九十三郎が お配くさんのお難ひの時には 「野らしいほどの大往生だらめ

に安曇に往生するやうに、とい にあやかつて、女生し、 三平の友達にみんなお父さんやお 生さんに連れられて、行列につ ふしぎ不思識?

10 四氢四 00%

一時時間

各地県店にあり

ランAB(DE) 一九三人中限)と関す小厨子(B木付)東京日本原本町田海商店に保るで中仏次国は仏

は、毎日乾物や織館ばかりを食べて生活するは、毎日乾物や織館ばかりを食べて生活するの味があり得す、焼き不良や僧化不良などに終ることが刺りました。

一郎のアスコル末は約年國の総は、モン宮に明治するヴィタミンで参名方し、赤チヤンの乳銀中に、日夏として約1一二五年と入れますと、大切なヴィタミンでが解説されて、世界に近くなり、歌意が記や消している。

アスコル東が乳兒専門の方々から種供されて語ります。 ■ 1月五子間二五○五・七月五十間

+

創Cンミタィヴ

消化不良や榮養不良に罹り易い

様く少く、かくる人工機器で育てる赤チャン像くりく、かくる人工機器できまれて居りますが、最近乳が見の哺育にり含まれて居りますが、最近乳が見の哺育にり含まれて居りますが、最近乳が見の哺育に 一赤チャンの殿育と発養に大

・・ヴィタミンロの缺乏なら

深養。乳兒:::

0

COL Pos

AA

ても機を見てもまつ白で何も見え よつてゐるので前を見ても挟を見 やがて家につきました。とけいか 見ると九時でした。みんながそる 校長光生のお話がすんでからだら、れから新年のしきがありました。

ませんでした。

中にさしこんで来ました。きりが その時ちやうど、朝日が自動車の 「かいる時は自動車にのりました

らんでかうだうに入りました。そ

ちにかわがなったのでらうかになったことととことできました。あっしょになってあそんであるう。料理しに行きました。私はいとこ

たちとする見たり外でかくれんば

えじたりしてたのしく殴まであ 一型がほんやりしてくることさ

かはをしてあそんでるました。私人かおくりがすむとしるるのの次にしません。

一できりがよつてるてあたりがはつ一般校につくとみんなうれしざらな

のでいそいで昼校に行きました。

おひろからおとうさんがないちに

いかれるので、大きに行きました

たが、これでは三年は南知ができ

だあいる。能かっととかよった兵隊

だあい。「蛇が子とをかぶつた兵隊」「こめん。こめん。こればらい「蛇が子とのない戦争たんていや」を手でよってねをしました。

りしてるてわるかったねし

動のない日をおけて、爽ひなが

お姐父さんのやうになることさ Tさられる。 ボケるつていふのは

お父さんに笑ひながら谷へまし

「お研究さんのやうになるつてど

「うちを出る時には九時半でした

らないやうな大切なときがありま

してるますと

いとなんでなかつたさ、その代り

んで開かせるから、呼くいやだあ 「お祖父さんは出たら目ばかり題

母乳の中には

三年は怒って、お肌丈さんの脳

「それは世、者のことだからはか

みんなよろひ、かぶとに身をかた

た。それでそんなときにも間に合っおとうさんのおともだちからだけ なられしさうなかほをしてるまし、帯でゐたので私のがあるかと思つ

しかなかったのでがっかりしまし てしらべて見るときんによの人や

つておざうにをいたとく時もみん だらました。 を出ました。けらしつで先生から へいたいさんのお話やべんをやり しそびました。 腔にはおすしやおさ をちさんからお年玉に本をこさつ かたをいたいきました。かへりに

てるるっただけど、ボケたんちやあ

お父さんとお母さんとは収また

「ほく眠くつて、頭がばんやりし

しまむました。

それを聞くと、三年はしよけて

を収合こんでみます。三平には新

たのではなくし、もち、新聞の字

見には生後

しかし、性んとはもつかりしてる

は時どき心配になってきて、前期

を謂んで関かしはしないか、三平一らお祖父さんは三平に飾りま

『お祖》 なるが間

ざいました。やつばり元日が一ば たのしかったと思いまする 起話の本をいたといてろれしらご どだといてかへりました。面白い

のために可能さらだしそればかり でたて、我々が角を観路しようとい きもがひのやらになる、これは風 製形ガラスのためにめまひがして 面い金魚非には入ってるる処は 圓い金魚縫頭山 せ、面白い節をつけて聞んでくれ こんで、前のない口をモクモクさ 父さんが大好きです。 吹い仮がす しか。
し、
三は
語

樹に冰いでどうしても向ふ四を見 のまわりをまわっと気は我々と一 ぶ場合に片限しか見せてくれない も一方の腹の方を見よるとして鉢一大らい人が居りました。 「むかし、むかし太阳さんといる 「ほんだうださらないてあるの」

太明さんは日本国ちゅうを平ける

といよへんてこな質がワシントン

「トーカチつてなんちや」

し、食玉の身邊を軽くして紙力指し、食玉の身邊を軽くして紙力指の五に肉のされる供れがある。佐一の玉に肉のされる供れがある。佐一 でたい、めでたい

やと打たれて見ると、飛は絶對にとた。三二級成、団玉の後、五三四二級の鑑め自玉の形段が倍加

機でもガソリンタンクに認があた ると火をふき出して了ふのです ころは、どんな優秀な新雄の飛行 が質用に足るものはなく今日のと

きに成併職刊行とい

つつで、地上一萬メー

究を飲心にやつてをりますが最近

鼻せればたりません。ガソリノタ のだらかを想像してみませら、 上風に航空機を進歩させて行くも ものは何か、つまり今後はどう云

に砂筋機の側では悪・用機としてはガソリノメンタを改 がつくのです。これは何としても 困つた事で、これをどうすれば時

らうとたいへん都然されてゐます。でその心臓を受ることになれば今 性質のものにかへる方法が終見る。でにヨーロッパには「血液工場」 を加へてその数をコルクのやうな が今はいてるるぞうな成の形とち で私の庭が出来その靴でみなさん つともかわらない れてした。いまにさつまいもの皮 飛行機で輸血 ものが田來るだ

でも用に立てることが出来るよう

らゆる窓が備へつけてあつていつ

といって、この工場にに配弦のあ

めいろく歯倒な 水路に用するけるな 病人に検血をする場合には一分。

百キロ、一所をひるしている間、 一般んだのが一番かといふと元子|で出來でゐます。ガソリンがよく ノは五、六種のものがまぜ合され

つすぐにどれだけ迫

2のものを指数で、40ので有名で

九月一日 十一月三日

紫含量とを増加せしめ臨伴 短時日間に赤血球数と血色 症状たる神経際符や食慾不 بالكار

劑製臟肝

をおへ出すのがアメリカ人ですが、つたんでした。

等にて旺んに質用されて居ます。 して、各地の大麻院・精樹柳葉所 日本に放ける代裏的肝臓者血刺と

うかいしてんたのでするのいでき

医大店商选田 京東

ふぬ は兎に角、此の際は此の一手と云。 鈴木氏は四二州と鼠に釘てたが

振等を消失せしめます。



「トーチカを知らないで、新聞さ

んとが、心理さらに頭を見合はし れに私がついたお父さん。これ母さ それ かいいったいあ

さつまいもの皮 。 ニユース

ためにつくしてるる仲のよい何。 すがそのドイツはいろくの妄想 中うによだんから 「代用品」の歌 にあまり返まれてゐない回じす。 は勝夫協定など特心で世界平和の

在の世界記録ではま「独なものでしたが、今日のガソリ

とです。以前のガソリンは様く草 う機構が改良された

江原港灣埋築會社が生れ

卅餘年の間毎朝

【平海】府内本町飛行堂食堂の風』本にと情味金楽玉(ご)を一足先に、ることを探知した水原署。

に現行される國民物牌機助員が二 「砂から都有競型で開催。市内各一匹製金電鐵を上して高にしとを平一て手記して統附したところ実践は「めた金五男の女人に演写三五魚爾潟鐵門の行事打合を1日午後一一千二百十三國十五魏の賈上金及「してかることが判明したので彼ら「嫡を吹きかけ口論中附近飲食店に 州・倫郡守統総の下に協議の粒 野共、 風俗学での他和三十名

一千圓捲く 引つからつた平北の百姓

これも幸ひ金額戻る

「木河」銀川雄では主る一日午後、時間を戦りまる廿一日午後十時頃・中国・「東三郎」・「田県野」との四名に記載・「東三郎」・「田県野」との四名に記載・「東三郎」との「田県野」との「田県野」との「田県町」と 「平路」府内場町一三〇会観像「一六八郎業村脱版」、同途中都足「平路」府内場町一三〇会観像「一つ六八郎業村脱版」、同途中都同西南中記。

心の開名を選れ込み会は危害を

数はい古新聞を切つて礼に見せ

竹原郷茶郡長の | 小野柱するに至つた、併し氏っ信(委員指収済任者打合資を開催した | 協議した | 「御項】駐在所 | たところ郎氏に郷丘され悪に収長 | 年後一時から郷食㈱宝で駅村接異 | 年那資源 御寫眞を拜す 警官の巡視ではからずも 感心な老翁發見

念は動せず御覧の遊く何前馬北 更生地動態帯の配情を関立及び一つ時から都會顕盛に那位村投襲委一府良政貧馬五朝鮮物理三光亭に「「ヨーインを一フ・リー・・・

農振指導打合會

なつた。なほ院単独も強からず様で蘇々しく命名式と撃げることに

愛國機江原號 海軍機ける長箭で命名式 て愛図機は原統の配納となり、そ 近〜陸軍機→命名

てるるが内臓は状の通り

者の手に辺つた

「水原」色内上窓町七四五躍貨商」の東北海工棚合合を幾に回地で 前工作 によつて急速 さに実施を頼をあげて多数に必行。軍を加へてあるが内地における以前週間実施にあたり江区撤ではる。関照郷を利用し収の特別機関に依にして、関照郷を利用し収の特別機関に依には、 官公署長に通牒 【共画】黙慰安では戦時機制下に

来年始の遺體版止によって得「誘州」沃川郡内官氏有志等 虚穏を厳して寄附

を促したが三日更に用膳者の罰示一の失意或少等により鮮恵収の需要、環境会が北支部へ変称した

は六萬一千三百三十六四に選し、

比較すると頭数におい

増税を理由

【仁川】一月中仁川港から移田し た活牛は八省四十八原でその金製

横領しては情婦に送り貯金 被害金は全額戻る 献金ご慰問品 仁川府民の

赤誠の決算

家賃値上げ

大邱の悪徳家主

警察で眼を光らす

を検察された、同人は廉別國に護一ので被称者飛行堂では死かとばか一町四丁目金物開金流流ニンの四名 び集金機能をたしてるたことを平。に手配して逮捕したところ検証取。のた金五男の友人と深町三五魚館 月五日までに三百三十七回に互り一総州大馬路群家市通真正方に告別一本町四丁目理繁願金五男が突然喧 「概要を持ち昨年六月から一」ものである、柳葉後「帰郷金素玉は、「利門人が邑内西屯町附近を連行中賦一こと意味」、「ひは著」「遠流せしめこれに命を送ってのた」に取跡べたところ去る三十二月夕 得した金額は雅と金額所持してを「洪鎮殿へ」。活用町七〇四字正像へ り、これを取り戻すことが出来た一二新長町一八一無難別西線(こ)本 在川] 非經濟發以來] 月卅一日

沃川の棚案陣情

「荷州」 沃川縣選出出北世院政火

数、検筆人具は左の通りである | 連進方を映域、水風脈腫山前山脈 | 近とは近近、宿長する

現られる時に哲学にとつて重大的

性談督に思想犯の削料を有るる

江西道の志願兵

現在で合計八十八名に達したが眺

金稅務署長退官

韓国戦略系、三百十名。月数三百二十六月の初(も上つてゐるので難務動後安併)「羅南」北「並に世帯數は前年に比べ入日一千「姚敦生件数は、日以来既に九件に「羅南」北「並に世帯數は前年に比べ入日一千「姚敦生件数は、日以来既に九件に 十一名、戸数五子九十八戸とない一手の非帝誠務を収施し、府内書戶 は書る三十日から三日加が備礼院 八金条。氏に浴化以来非常時段政

「開城」県京城保護総務所長に帯」として沃川塔に寄北した 牛は『赤』に限る

畜牛大増産計造も脱稿し

堤觀察所長

忌明け献金 [水門]を

開城を巡視

上七川縣の一月中の羽鎖を見ると

金子さん朝鮮牛禮讃 の姚果を収めた い山林県の南松手も臨席し、多大

朝鮮牛が雄大で頭便で道風で現食 職館 石川 六日はり素

0

0

世帶數は三萬八千八百十七

伸びる平壌の人口

萬五千餘人

松竹大松が作「母への抗酸」

0

汽车移出

前年に比べ

大量の単加

る は 棒に左肌のカガはノ 便秘勝ちのた 胃腸の弱い方 腺病質の方 結核質の方 妊娠中の方 健育期の小兄 痴床にあるが ならうりに関する 滋强饮料 乳酸カルシウム・ビタミン・蛋白アミノ酸・葡萄糖を含む 五〇ジピン 0

全南海岸の海苔作り

割岩加となつてゐるが支那人は事一 選、朝鮮人三分三星、外間人一 初別係で五朝二会五屋の城を示し

【元山】元山府の新人口敷は三日 | 日は成果を続いでは今のが遂にを 丁字は二萬二字

元山が六萬三千九百

開城の火災豫防

北鮮港灣協會創立總會

今夏會寧で開催の運び



東京は三選年セラレ阿日取任ス 第4日京政府前横町六番地南元 東台田東一銀行昭和金澤等 市 東登記に公告 旅游春川支廳

劉南浦支廳

| 「一」 | 「一

内鮮運輸加出机 智力式材五日繁産役ニー銀行(製菓)左郎者

蘇麟水原支廳

ナンデモない事デヤ 百歳翁に聞く 齒を丈夫にして ヨク噛む事チヤヨ! 長壽の秘訣 を強める・・

かり 無験 理 地 国 衰 防「躁時冒症難症弱

アダリンの特長は健康保険作用 の優秀信良なるに拘ら中、全然 無勢にして不快刷作は、 をきことがよる型別は成快で 、 類分を以て発掘し、顕内に依り できなと移たる型別は成快で 、 類常又は悟点等を値す事なし。 との事質は臨味財大家の多数様 との事質は臨味財大家の多数様

(O・I)IO殺人、IIIO殺人。

»Bayer « パイエル薬品合名會社 **种月局郵便私售面一〇七音**

京京 驅岡 名古屋 札幌 臺北

雅

治療

ŧ

病床に筆を進める鮎貝翁

史學者の道

諸手織を知ら

が開始したのであります。
とは東層に関する一つの批響となる。
おいているります。
とは東層に対象のは関いされている
には、大学のであります。
とは、大学のであります。
とは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の

西は一般及レントゲン目

クロダ歯科

京城本町一角ピル二品

返る植物ホルモン の成分皮膚まで

わしの天命ちゃ 死ぬまでやる――編員翁語る

大江肉彈大尉

京観状保安館ではこの組むすべき

女の先生も制

岐不河西」で死亡」、負傷三九 | 100° 名乗が存を確認し四で審故の大横綱、つぎは『祖 | つってが底した精巣三日か

おいかになります。 対していたは外が原用式が原則は他ががヘモンだけを対対 白くしたいなは外が原用式が原則を されたモンブラン解のを開く が、すから、原、一型、関連、単位のでは、カーナーでは、カーナ

本に定向で、関東が一三十七番へ 神大門の一般に対す。東大門の一般に対す。東方門の一位、東方所の一位、東方所の一位、東方所の一位、東方所の一位、東方の一位。東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位。東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位。東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位、東方の一位。東方の一位、東方の一位。東方の一位、東方の一位、東方の一位。東方の一位、東方の一位。東方の一位、東方の一位。

※ 言し 寒内

鮮満を股にかけた

金の大密輸發覺

歯科材料商會質は密範團

皇軍慰問の大谷智子真

次期作戰の準備に猛訓練中

春窮期の細民

オルガン 金三十八 園 ;ビアノ 金玉百九十圓; お子様のために

沿蘇田

電話本所(*2)回回八五記 京城本町一丁日 京城本町一丁日 西 古 真 園 社員採用

日本生命は
日本生命は
日本生命は
神教章 四十上頃像魚門
神教章 四十十十月
神教章 四十十月
一 1 本 生命 完成 支店
「新州 平山 門」。「計

特別拿九

力多口が強い

是非一台を!

| 本島北宍三三 金子 貴 山本島は宍町二丁1三十労地 | 大本島県に東受けます | 大本島県に東受けます | 大藤山県県 | 大藤山県 | 大藤田県 | 大藤田県 | 大藤山県 | 大藤山県 | 大藤田県 |

タ イ ピスト(川文本語) 以頭は長畑町岩 日本タイピストの成本語 川東本の世界のアルト の は 日本タイピライ ま

中華教

整婚追溯 澤浦精米所飼料部 鷄及家畜飼料(蠶蠶)

| 大方 | 長藤県中藤県代学県
| 大方 | 長藤県中藤県代学県
| 大方 | 以上種間に精巣サント
| 北京リー本月八日 | 本田中州市
| 北京リー大三 | 中央物成株式分計

STATE OF THE PROPERTY OF THE P

٠

